

部 局	会計課	補 職	会計管理者	氏 名	志水 巧
-----	-----	-----	-------	-----	------

1. 部局の使命

現金や有価証券、物品の出納・保管、現金及び財産の記録管理、決算の調製等を確実に執行することを通じて、適正で効率的な会計事務を実現するとともに、全庁的な事務の適正で効率的な執行に貢献し、市民の信頼に応えます。

2. 使命を遂行するための取組み方針と、それに基づく取組みの総括

方針	取組みの総括
(1) デジタル化等を通じた会計事務の向上 会計事務のさらなるデジタル化に加えて、社会のキャッシュレス化の進行を踏まえた収納及び支払い方法の導入をさらに進めることで、事務の効率化や迅速化、行政コストの低減とともに、市民や事業者、金融機関等の利便性の向上及び負担低減を図ります。 (2) 公金の確実かつ効率的な運用 各公金の余裕資金を的確に把握するとともに、積立基金の資金について、「基金運用戦略」に基づき確実かつ効率的な運用を行います。 (3) 全庁的な事務の適正執行への貢献 支出審査から支払いに至る会計事務の正確・迅速な実施を通じて、全庁的な事務の適正な執行に貢献します。 (4) 備品の適正かつ効率的な管理 各部局における備品管理を適正かつ効率的に行うため、デジタルツールの活用などによる支援を行うほか、不用となった物品の中古品としての価値の有無を見極めることなどにより、廃棄物の削減と自主財源の確保につなげます。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	全国規模の収納システム(eLTAX)を活用した公金収納のデジタル化の推進【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)国において、地方税以外の公金についても、令和8年(2026年)9月から全国規模の収納システム(eLTAX)を活用したキャッシュレス決済や、QRコードを利用した収納処理が行える環境が整備されることから、本市においてもこの収納の仕組みを導入、活用し、市民や事業者の利便性の向上と、収納事務の効率化を図ります。〔拡充〕 ①全部局により推進するための「公金収納デジタル化検討会議」の開催【随時】 ②eLTAXから送られる収納データの財務会計システムへの取込処理を構築【4月～8月】 ③デジタル収納開始に関する庁内外への周知【7月～9月】 ④eLTAXとの連動によるデジタル収納の開始【9月】 ⑤各部局の収納システムのeLTAX対応に向けた調整及び支援【随時】 ⑥デジタル収納の開始に伴う事務の流れの変化を踏まえたさらなる効率化の検討【9月～3月】		
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
0			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	会計業務のデジタル化、効率化の推進【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)最新のデジタル技術を活用し、財務会計システムに操作支援機能を実装することにより、全庁的な会計事務の効率化及び適正な執行を図ります。〔新規〕 ①契約締結及びシステム事業者との協議【4月～5月】 ②会計課職員向け操作研修の実施【5月～6月】 ③システムへの操作支援機能の設定及びテスト【6月～8月】 ④本稼働開始【8月～9月】 (2)支払明細のWEB照会サービスの対象の拡大等、一層の有効活用策を検討します。〔拡充〕 ①債権者登録のない事業者（診療所等）へのテスト導入の評価【6月】 ②上記①の評価をもとに利用対象部局の拡大方法を検討【7月】 ③上記②の検討結果を実践【8月～3月】		
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	確実かつ効率的な基金の運用【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 令和8年(2026年)4月策定の「基金運用戦略」に基づき、基金運用検討委員会で決定した方針に従い、確実かつ効率的な基金の運用を行います。		
	【基金運用戦略スケジュール】		
	①基金運用検討委員会にて運用方法を決定【5月～6月】		
	②運用方針を踏まえ基金運用(債券購入など)【7月～3月】		
	③次年度の運用方針を検討【2月～3月】		
総合計画			
5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
75	未来への投資を確実に実行するための財務マネジメント		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	備品の適正かつ効率的な管理	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)所管の備品について、デジタルツールの活用などにより効率的な現物確認を行うほか、良好な状態や機能を維持するための適正な管理について促すなど、全庁的な備品管理の精度を高めます。 ①所管部局による現物確認調査(重要物品)【4月～5月】 ②所管部局による現物確認調査(重要物品以外の備品)【8月～9月】 ③備品管理状況の現地調査等【12月～2月】 (2) 廃棄物の削減及び歳入確保につなげるため、不用となった物品のうち価値のあるものを中古品として売却する方法などの検討を、関係部局と連携して進めます。 ①売却の方法や想定される課題などについて整理【4月～9月】 ②可能なものから売却を試行実施【10月～】		
総合計画			
5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
76	市有資産を経営的視点をもって整備・活用・リニューアル		

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	変革への取組み	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)社会のキャッシュレス化の進展にあわせ、法人クレジットカードの導入を拡大することにより、各所属における支払事務の効率化を進めます。〔拡充〕 ①新規導入の対象部局及び費目の選定【4月～6月】 ②手続き等準備【随時】 ③利用開始【随時】 (2)会計業務の電子化・効率化や適正な事務執行につながる取組みについて、課内PTにおいて継続して検討を行います。【随時】		
総合計画			
5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
77	都市経営を推進し改革を止めない組織体制の強化		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1	公金の確実かつ効率的な運用 積立基金の運用について、近年の金融政策の大きな変化に気を配りつつ安全性や流動性に留意しながら、「基金運用戦略」に基づき確実かつ効率的に運用を行います。		(1) 各年度における基金の取崩予定額のほか、歳計現金への一時繰替も見込みながら、基金運用検討委員会において、「基金運用戦略」に基づく当該年度の運用方法を決定する。【毎年度5月～6月】 (2) 基金運用検討委員会で決定した方針に沿って、長期・短期・単年度のカテゴリーごとに、債券及び定期預貯金による運用を行う。【継続して実施】 (3) 基金運用検討委員会において、次年度の運用方法を検討する。【毎年度2月～3月】	
	総合計画			
	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
	基本政策			
2	75	未来への投資を確実に実行するための財務マネジメント		
	適正で効率的な会計業務の推進 (1) 全国規模の収納システム(eLTAX)を活用した公金収納について、令和8年(2026年)9月からの開始をめざします。また、これに合わせ、指定金融機関に委託する派出所の窓口受付業務の見直し等の調整に取り組めます。 (2) 財務会計システムの電子請求書への対応（請求データと支払データの連動）について研究を進めていきます。		(1) 公金収納のデジタル化による収納事務の見直し ①財務会計システムへの収納データ取込処理の構築及び庁内外への周知等【令和8年度(2026年度)上期】 ②eLTAXとの連動によるデジタル収納の開始【令和8年(2026年)9月】 ③指定金融機関と令和9年(2027年)年8月からの次期輪番期に向けた調整【令和8年度(2026年度)】 ④デジタル収納の開始に伴う事務の流れの変化を踏まえたさらなる効率化の検討【令和8年度(2026年度～)】 ⑤デジタル化に対応可能な公金の拡充【令和9年度(2027年度以降随時)】 (2) 電子請求書にかかる研究【継続して実施】	
	総合計画			
	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策				
	0			